

岩橋亜希菜氏 アントロポゾフィー基礎講座



第5回

「魂の働き＝快 (Lust) と不快 (Unlust)、 共感 (Sympathie) と反感 (Antipathie)」

2023年8月27日(日) 10:00-12:00 開場 9:45
アクロス (住道駅前)

録画視聴期間 9月1日(金)-9月7日(木)

他者が踏み込むことの出来ない自分だけの内的世界が魂です。
そこで私たちは感じ、理解し、悩みながら行動への判断を行っています。
そんな場の環境は発信と受信の2方向の基本的な動きを持ち、
その強弱が外界への行動や他者からの発信の受け取り方を左右しています。物質
と精神を繋ぐ行動の中心＝魂の動きを察します。

いずれも定員 20名 運営メンバー含(部屋の定員数の半数以下)
定員数が増える場合はHPに掲載します。ご確認ください。

■参加費 3,000円 録画配信 2,500円

レインボーサークル会員参加費 2,500円 録画配信 2,000円

■問合せ・申込 happy@rainbow-circle.com

一般社団法人はっぴーれいんぼー講演会担当 梅野佐知子
振込みを以てお申込み完了となります。

振込先 ゆうちょ銀行 14050-37384431

ゆうちょ銀行以外からの振込 店名: 四〇八(読みヨンゼロハチ)

店番: 408 預金種目: 普通預金 口座番号: 3738443

■申込締切 開催日の前の木曜日

■アクロス (JR住道駅前)



今後の予定

第6回 「自我について」 2024 年 3 月 人間だけが持つ自我は、自分が行うあらゆる行為の当事者として御者であり、その結果の受容者でもあります。自我は魂をその活動世界としてはいますが、物質界や霊的世界とも係り、成長も衰退もします。太古の時代にはヴェールに覆われた神とされた自我について、人間身体の基本領域や分節部分との関係を含めて考察します。

第7回 「行為と責任とカルマそして自由」 2024 年 8 月 私たちは過去に自らが創った課題や成果をカルマと呼ばれる生きる前提条件を持って生まれ、未来に向けて現在を生きてゆきます。人生は己のカルマを見出すことと、カルマを超える力である自由の開発によって変わります。カルマの起源や自由とカルマの関係を通して現在を生きる意味を探ります。

第8回 「まとめ」 2025 年 3 月 1 から7 まで学んだ内容を治療と教育の観点からの考察を軸として実際の生活や活動の内に、どのようにアントロポゾフィーの視点を結び付け、事物の見方や捉え方に物質界の外にある視点を加え指針として生かして行けるのか、実際の状況を例としながら、7 回の学びをまとめたいと思います。

社会、地域の慣習、倫理観、自由、未来、欲望など、それらの狭間の中でそして生きることを考えることもあるでしょう。危機的状況に出会うたびに、日常では意識しない問題が心を揺さ振り、身体を硬直させ、どうして良いか分からなくなってしまうこともあります。アントロポゾフィーはそんな世界に俯瞰的な視点を与え、同時に自らがその変動を生む当事者であることを認識させ、行動の羅針盤となるような存在です。

しかし科学と言う世界を分割し、限定された世界で物事を物質的な思考方法に慣れていると、それが影響してアントロポゾフィー的な見方がわかり辛く混乱をしてしまうこともあります。

そこで8 回に亘って基本的な事柄をどのような場でも使える動きのあるかたちとして整理したいと思います。



講師 岩橋 亜希菜 プロフィール 東京都出身 芝浦工業大学工学部建築学科卒業 1989 年 -90 年度国際ロータリー財団奨学生としてアントロポゾフィーの芸術大学、アラーヌス造形芸術大学建築学科 (ドイツ・ボン＝アルフター) に留学 シュタイナーの理論とこれを基にした芸術論、建築を学ぶ。1991 年 10 月卒業 Diplom 取得 2013 年 6 月 シュタイナーの影響を受けた現代の建築家 15 名の展覧会 (ベルリン) に招聘・出展 著書「シュタイナーの子育て 30 のヒント」河出書房新社

